

世界遺産暫定一覽表記載資産候補提案書

錦帯橋



平成 30 年 12 月
山口県・岩国市



目 次

第 1 章 資産の特質		
1.a	締約国	1
1.b	地方	1
1.c	資産の名称	1
1.d	所在位置	1
1.e	資産範囲及び緩衝地帯の範囲図	4
1.f	資産範囲及び緩衝地帯の面積	5
第 2 章 説明		
2.a	資産の説明	6
2.a.1	概要	6
2.a.2	資産の構成	8
2.a.3	資産の構成要素	10
2.a.4	資産の特徴	20
2.a.4. i	錦帯橋式アーチ構造	20
2.a.4. ii	橋梁史における錦帯橋の位置づけ	22
2.a.4. iii	木造建造物の技術	26
2.a.4. iv	錦帯橋の美しさ	29
2.a.4. v	保存継承の仕組み	36
2.b	歴史と発展	40
2.b.1	歴史	40
2.b.1. i	歴史的背景	40
2.b.1. ii	自然的背景	44
2.b.1. iii	技術的背景	44
2.b.2	変更の履歴	46
2.b.2. i	木橋	46
2.b.2. ii	橋脚	50
2.b.2. iii	橋台	52
2.b.2. iv	護床工	52
第 3 章 記載のための価値証明		
3.1.a	総合的所見（摘要）	54
3.1.b	評価基準への適合性証明	56
3.1.c	完全性の言明	57
3.1.d	真実性の言明	58
3.1.e	保護と管理に必要な措置	63
3.2	比較分析	64
3.2.a	比較項目の特定	64
3.2.b	比較対象とする橋梁の特定	64
3.2.c	構造の視点からの比較分析	66
3.2.d	景観美の視点からの比較分析	67
3.2.e	結論	70
3.3	顕著な普遍的価値の言明	74
第 4 章 保存状況と資産に与える影響		
4.a	現在の保存状況	75

4.b	資産に影響を与える要因	75
4.b. i	開発・都市基盤整備の圧力	75
4.b. ii	環境圧力	75
4.b. iii	自然災害	76
4.b. iv	世界遺産地域への責任ある来訪	76
4.b. v	資産と緩衝地帯の居住者人口等	77
4.b. vi	その他	77
第5章 資産の保護と管理		
5.a	所有関係	78
5.b	保護に関わる指定	78
5.c	保護の実施手段	78
5.c.1	資産	78
5.c.1. i	区域設定の考え方	78
5.c.1. ii	法令・制度等による保全	78
5.c.2	緩衝地帯	79
5.c.2. i	区域設定の考え方	79
5.c.2. ii	法令・制度等による保全	80
5.d	推薦資産が所在する市町村・県に関する諸計画	86
5.d.1	「やまぐち維新プラン」(2018～2022)	86
5.d.2	第2次岩国市総合計画(2015～2022)	86
5.d.3	岩国市都市計画マスタープラン(2017改訂)	86
5.e	資産の保存管理計画又はその他の保存管理体制	87
5.e.1	資産の保存管理計画	87
5.e.2	保存管理体制	87
5.f	財源及び財政的水準	88
5.g	保存及び保存管理の技術における専門的知識及び研修	88
5.h	来訪者のための施設と基盤施設	88
5.i	資産の整備・活用に関する方針・計画	88
5.j	専門分野・技術・管理と専門知識に関する人的措置	89
第6章 経過観察(モニタリング)の体制		
6.a	保存状況を計測するための主たる指標	90
6.b	資産の経過観察(モニタリング)のための行政上の体制	91
6.c	以前の保存状況報告の成果	92
第7章 資料		
7.a	写真・スライド・画像一覧表	93
7.b	保護のための指定に関する文書、管理計画写し又は管理体制の解説及び関係諸計画	94
7.b.1	法律	94
7.b.2	資産の保存管理計画	95
7.b.3	緩衝地帯の管理計画	95
7.b.4	推薦資産が所在する県・市町村に関連する計画	95
7.c	資産管理機関住所(インベントリー、過去の記録等の保存場所)	95
7.d	参考文献	95
7.d.1	歴史史料	95
7.d.2	参考文献	97
7.d.3	比較研究	99

第1章 資産の特質

1.a 締約国

日本

1.b 地方

山口県岩国市

1.c 資産の名称

錦帯橋

1.d 所在位置

資産の中央部分の座標は下記の通りである。

緯度： 34.167643

経度： 132.178310

写真 1-1 錦川に架かる錦帯橋（2007）





図 1-1 世界における錦帯橋の位置



図 1-2 日本における錦帯橋の位置

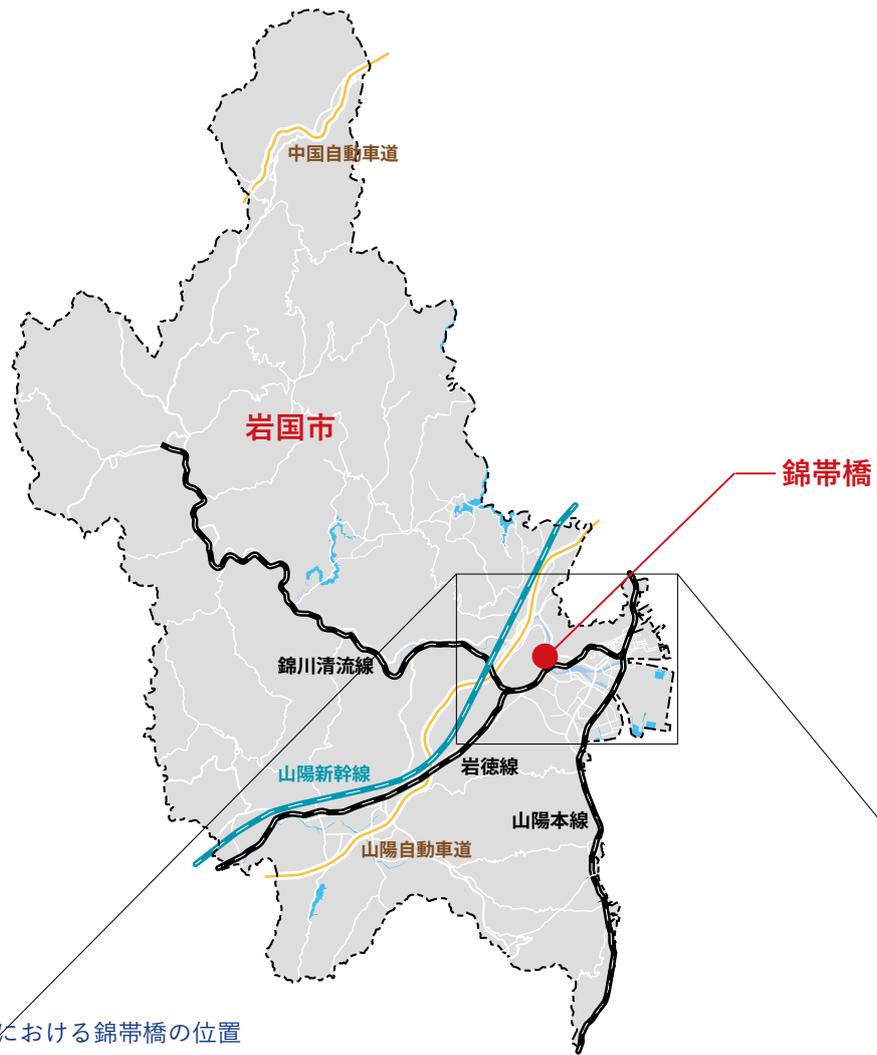


図 1-3 岩国市における錦帯橋の位置



図 1-4 錦帯橋周辺地域図

1.e 資産範囲及び緩衝地帯の範囲図

資産及び緩衝地帯（緩衝地帯）の範囲は下図の通りである。

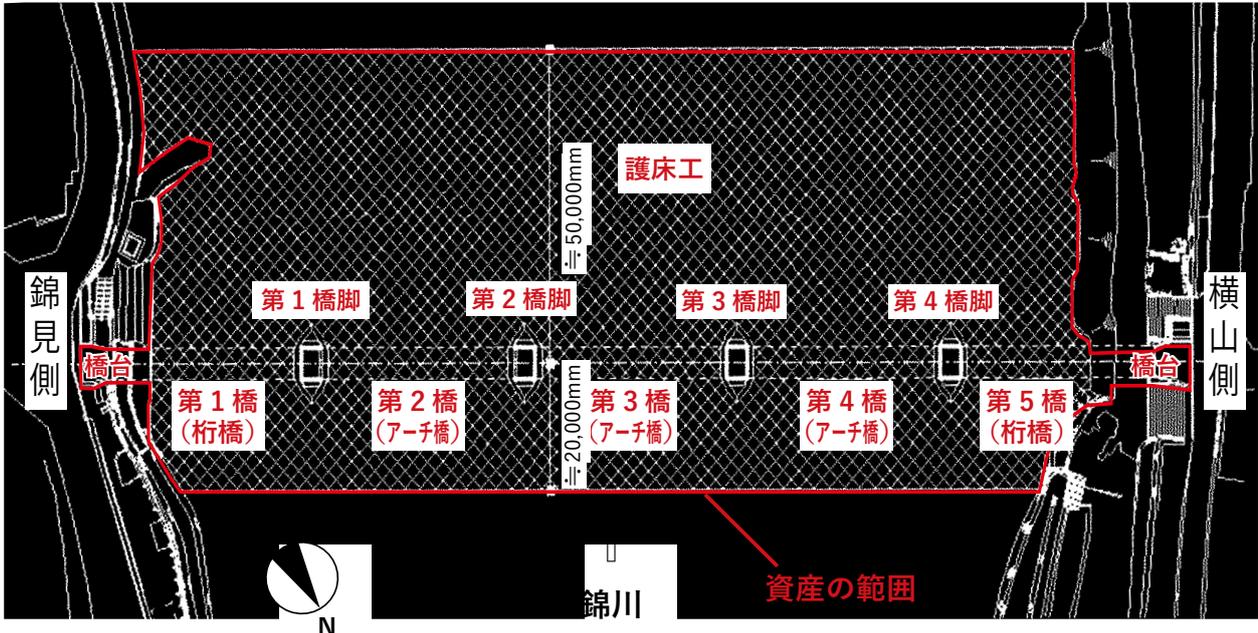


図 1-5 資産の範囲（3つのアーチ橋、2つの桁橋、4つの橋脚、2つの橋台および護床工全体）



写真 1-2 資産の解説（2012）

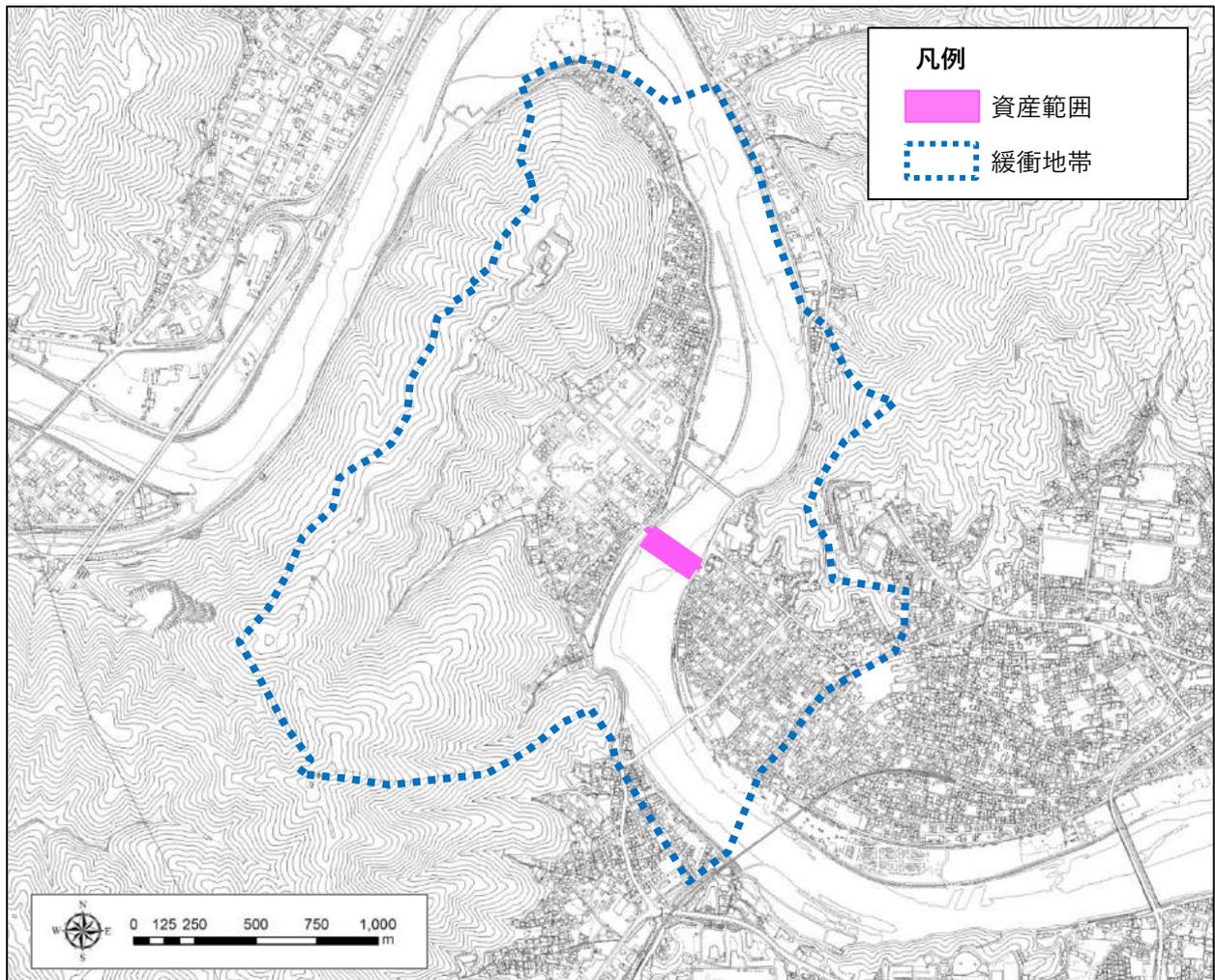


図 1-6 資産及び緩衝地帯の範囲

1.f 資産範囲及び緩衝地帯の面積

資産範囲及び緩衝地帯の面積は、下記の通りである。

資 産：約 1.2 ha

緩衝地帯：約 260 ha